

財団法人テレコムエンジニアリングセンター
公益的研究集会助成

成果報告書

研究集会名

医用生体電磁気学研究会

助成期間


平成24年度～平成26年度

提出期日

平成27年4月

多氣 昌生

首都大学東京大学院理工学研究科電気電子工学専攻・教授

| | | |
|--------|--|--------------------------|
| 研究集会名 | 医用生体電磁気学研究会 | |
| 期日・場所 | 期間：平成24年4月1日～平成27年3月31日（延べ10日間） 場所：首都大学東京秋葉原キャンパス等 | |
| 主催 | 医用生体電磁気学研究会 | |
| 代表者 | 多氣 昌生 | (印) |
| 勤務先 | 機関名 | 首都大学東京大学院理工学研究科 |
| | 住所 | 〒192-0397 八王子市南大沢 1-1 |
| | E-mail | masao@tmu.ac.jp |
| 助成期間 | 平成24年度 ～ 平成26年度 | |
| 助成金額 | | |
| 研究集会概要 | <p>(機関誌「TELEC ニュース」に掲載しますので、平易でかつ簡潔に記載願います。説明文 500 字以内、かつ写真又は図表 1 枚付)</p> <p>医用生体電磁気学研究会は、国際電波科学連合 (URSI) Commission K (Electromagnetics in Biology and Medicine) に対応した、国内での活動の場の一つである。平成24年度から平成26年度の3年間に亘り、本助成のもとで、①若手研究者や学生が広く参加し関連研究の情報交換、ならびに②新たに医用生体電磁気学の学術領域に興味を持つ研究者が最新の情報を得るための研究・技術紹介の場として、研究会4回、シンポジウム3回、国際ワークショップ1回を主催・共同主催した。国際ワークショップ(平成25年8月29-30日)は、URSI Commission Kと国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)との共同主催により、パリで開催した。電磁界の健康リスク評価と人体防護に関して、国際的に指導的な世界保健機関(WHO)の代表者Dr. E. van Deventer、ICNIRPのR. Matthes議長を招聘し、電波科学の学術分野を担当するURSI Commission Kから議長経験者5名が加わり、2日間にわたり活発な討論が行われた。</p> | |
| |  | |